

オペラ

びわ湖ホール オペラへの招待



林光 作曲

(室内オーケストラ版 / 日本語上演・日本語字幕付)

森林は生きています

12の月のおくりもの

原作: サムイル・マルシャーク 訳: 湯浅芳子 台本・作曲: 林光 オーケストレーション: 吉川和夫

指揮: 阪哲朗
(びわ湖ホール芸術監督)

演出: 中村敬一

出演: びわ湖ホール声楽アンサンブル

ピアノ: 寺嶋陸也

管弦楽: 日本センチュリー交響楽団

美術: 増田寿子

衣裳: 半田悦子

照明: 山本英明

音響: 小野隆浩
(びわ湖ホール)

舞台監督: 山中舞

[9日] [10日]

1月・総理大臣	大野光星	芳賀拓郎
2月・廷臣	古屋彰久*	
3月・リス・オオカミ・廷臣	宮良真子	
4月・カラス・警護隊長	奥本凱哉	福西仁
5月・ウサギ・もう一人の兵士・大使夫人・廷臣	小田裕香	
6月・もう一人の娘・リス・廷臣	山田結香子	
7月・むすめ・廷臣	脇阪法子*	高田瑞希
8月・女官長・オオカミ	柚木玲衣加	
9月・おっ母さん・廷臣	森季子*	
10月・女王	山内由香	船越亜弥*
11月・兵士	有ヶ谷友輝	
12月・博士・古老	佐貫遥斗	市川敏雅*

*びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー
※出演を予定しておりました10月・女王役の小林由佳は都合により出演できなくなりました。

2026年 5月9日(土)・10日(日)

両日14:00開演(13:30開場 / 16:45終演予定)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 中ホール

一般6,050(5,500)円 青少年(24歳以下)2,200円 シアターメイツ1,100円 [全席指定・税込] ※()内は友の会会員料金 ※シアターメイツ入会については裏面をご覧ください

(チケット発売日) 一般発売 / 2026年2月7日(土) 10:00~ 友の会優先発売 / 2026年2月5日(木) 10:00~ <ネットチケット・電話受付のみ>

(チケット取り扱い・お問い合わせ) びわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136 (10:00~19:00 火曜日休館、休日の場合は翌日。)

主催: 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 後援: 滋賀県教育委員会 助成: 公益財団法人 ロームミュージックファンデーション、公益財団法人平和堂財団

一本公演は「びわ湖ホール舞台芸術基金」を活用して上演いたします。

開場中(13:30~13:45)には、実際の舞台へ上がって舞台美術を間近にご覧いただけます。

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー



叶匠壽庵



びわ湖ホール オペラへの招待

オペラ 森は生きている

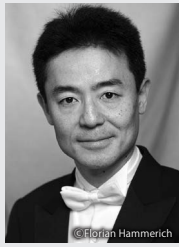
室内オーケストラ版
日本語上演・日本語字幕

【びわ湖ホール オペラへの招待】は、「初めてのオペラ」を体験するのにうってつけのシリーズ。開演前には演出家による物語の解説もあり、大人から子ども、オペラが初めての方から大好きな方までみなさまにお楽しみいただける内容をお届けします。「森は生きている」は、ロシアの児童文学作家マルシャークの名作を原作に、林光が日本語のテキストに作曲しました。美しい音楽と台詞で紡がれる心温まるこの物語を、びわ湖ホール声楽アンサンブルは2000年に初めて上演して以来、四半世紀にわたって大切なレパートリーとして再演を重ねてきました。今回は、びわ湖ホール芸術監督 阪哲朗の指揮でお贈りします。どうぞご堪能ください。

あらすじ

ある大きな国のおおみそか。むすめは、わがままな女王が気まぐれにだした“おふれ”のために、冬に咲くはずのないマツユキ草を探しに雪深い森へ出かけます。そこで出会ったのは12の月の精たち。心優しいそのむすめのために4月の精は、ほかの月の精たちに頼んで1時間だけ「時」をゆずってもらいます。すると雪は消え、目の前にはたくさんのマツユキ草が…！マツユキ草を手に入れたむすめは、12の月の精の秘密を誰にも話さないと約束し、4月の精に指輪をもらい帰ります。そしてマツユキ草を渡された女王は、廷臣たちが引きとめるのにもかかわらず、自らもマツユキ草を摘むために、むすめの指輪を持って吹雪の森へと出かけていきます。そこで冬の森の厳しい寒さや大変な経験を経て、女王は大切なことを学ぶのでした。

阪 哲朗 (指揮/びわ湖ホール芸術監督) Ban Tetsuro



京都市立芸術大学作曲専修を卒業後に渡欧。ウィーン国立音大指揮科在学中にピール市立歌劇場専属指揮者となり、これまでに、アイゼナハ歌劇場並びにレーゲンスブルク歌劇場で音楽総監督などを歴任。ドイツ、オーストリアなど約40に及ぶオーケストラ、歌劇場に招かれ成功を取っている。日本国内においても、多くのオーケストラ公演やオペラ公演を指揮。現在、びわ湖ホール芸術監督、山形交響楽団常任指揮者、京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授。1995年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。2024年芸術選奨文部科学大臣賞ほか受賞多数。

中村敬一 (演出) Nakamura Keiichi



武蔵野音楽大学・同大学院で声楽を専攻。卒業後、舞台監督集団「ザ・スタッフ」に所属しオペラスタッフとして活躍。文化庁派遣在外研修員としてウィーン国立歌劇場にてオペラ演出を研修。帰国後、数々のオペラ演出を手がけ、びわ湖ホールでは、「オペラへの招待」(旧・青少年オペラ劇場)、「プロデュースオペラ」など多数演出。音楽的な視点と豊かな感性による舞台づくりは広く認められている。第23回ジロー・オペラ賞新人賞、2001年大阪舞台芸術奨励賞を受賞。国立音楽大学招聘教授、大阪音楽大学客員教授、洗足学園音楽大学客員教授、大阪教育大学講師、沖縄県立芸術大学講師。

びわ湖ホール声楽アンサンブル

BIWAKO HALL Vocal Ensemble

監修：阪 哲朗(びわ湖ホール芸術監督)

永久名誉指揮者：田中信昭 桂冠指揮者：本山秀毅

指揮者：大川修司

びわ湖ホール独自の創造活動の核としてホール開館の1998年に設立。「声楽アンサンブル」とは、ドイツ語圏の歌劇場においてオペラのソリストを担う劇場専属歌手を意味する。全国から厳しいオーディションで選ばれた劇場専属のオペラ歌手として、びわ湖ホール自主公演への出演を主な活動とし、オペラのみならず多岐にわたる声楽曲に取り組んでいる。依頼を受けて国内各地での公演にも出演するほか、滋賀県内の学校を対象とした公演を行うなど、音楽の普及活動にも積極的に取り組んでいる。2013年第26回大津市文化賞、2017年第42回滋賀県文化賞受賞。

寺嶋陸也 (ピアノ)

Terashima Rikuya

東京芸術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。オペラシアターこんにゃく座での演奏や、2003年パリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価された。『あん』『ヒト・マル』『末摘花』『ガリレイの生涯』などのオペラや、室内楽、合唱曲、邦楽器のための曲など作品多数。ピアニスト、指揮者としても活動し、「大陸・半島・島/寺嶋陸也作品集」「寺嶋陸也 plays 林光」「寺嶋陸也ピアノリサイタル～シューベルト3大ソナタを弾く～」など、多くのCDがある。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。

日本センチュリー交響楽団

Japan Century Symphony Orchestra

街に響く。心に届く。

1989年に発足、大阪府豊中市を拠点に活動するオーケストラ。2025年4月より久石譲が音楽監督に就任、名誉ミュージックアドバイザーに秋山和慶を擁す。ザ・シンフォニーホールでのシンフォニー定期演奏会、豊中市立文化芸術センターとのシンフォニックシリーズを開催。教育プログラムや学校公演、アンサンブル等を合わせて年間200回を超える公演を行う。2024年12月に楽団創立35周年を迎えた。

オフィシャル・ホームページ

<https://www.jcso.or.jp>

【チケット取り扱い】

■びわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136

(10:00～19:00 火曜日休館、休日の場合は翌日)

インターネット・チケット受付 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

■チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード316-753)

■ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード52616)

■e+ (イープラス) <https://eplus.jp/> (座席選択サービスあり)

【注意事項】

※5歳以下のお子様はご入場いただけません。託児サービスについては下記をご覧ください。※シアターメイッツ・チケットはびわ湖ホールチケットセンター電話受付・窓口のみの取り扱いです。※友の会優先販売期間中の窓口販売はありません。※お申し込みいただいたチケットのキャンセル、変更はできません。※チケットお申し込み後、期限内に所定の手続きをされなかった場合は、チケットの販売・お引き渡しをお断りします。※やむを得ない事情により出演者等が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。



新国立劇場 地域招聘オペラ公演 「森は生きている」

2026年7月18日(土)・19日(日)

両日14時開演

新国立劇場 中劇場(東京)

4月19日(日)びわ湖ホール友の会優先発売

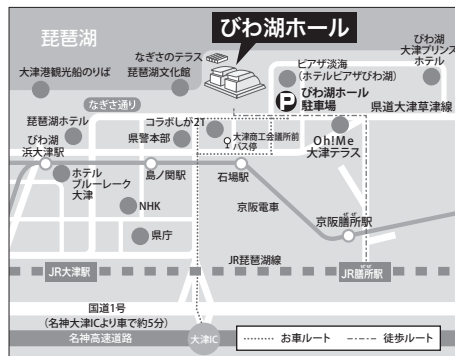
5月6日(水・休)一般発売

シアターメイッツ会員募集

(入会金・年会費 無料)

6歳以上18歳以下の方ならどなたでも入会できます。優待対象公演を青少年料金の約半額でご覧いただけます。詳しくはびわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136まで

シアターメイッツ特別顧問
にゃんぼろ先生



【びわ湖ホールへの交通のご案内】

●JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分

●JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分

【駐車場の案内】

有料849円/24時間営業

料金:4時間まで毎時210円

4時間以降毎時110円

※詳細はびわ湖ホールホームページにて



託児サービスのご案内

- 対象 1歳以上、5歳以下
- 利用料金 / 1公演・お子様1人につき1,000円
- 開設時間 / 13:30～公演終了後30分まで
- 申込方法 / 2026年5月23日(土)までにびわ湖ホールチケットセンターまでお申し込みください。TEL.077-523-7136(10:00～19:00、火曜休館)

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号

TEL.077-523-7133(代)

<https://www.biwako-hall.or.jp/>